

# 平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月2日 (金)

会場 多賀中学校体育館

【女子の部】 第1日目 Dコート 第2試合

チームA <b>県立小林</b> 宮崎	68	{ 22 1Q 15 13 2Q 24 17 3Q 18 16 4Q 10 OT	67	チームB <b>桜花学園</b> 愛知
---------------------------	----	---	----	---------------------------

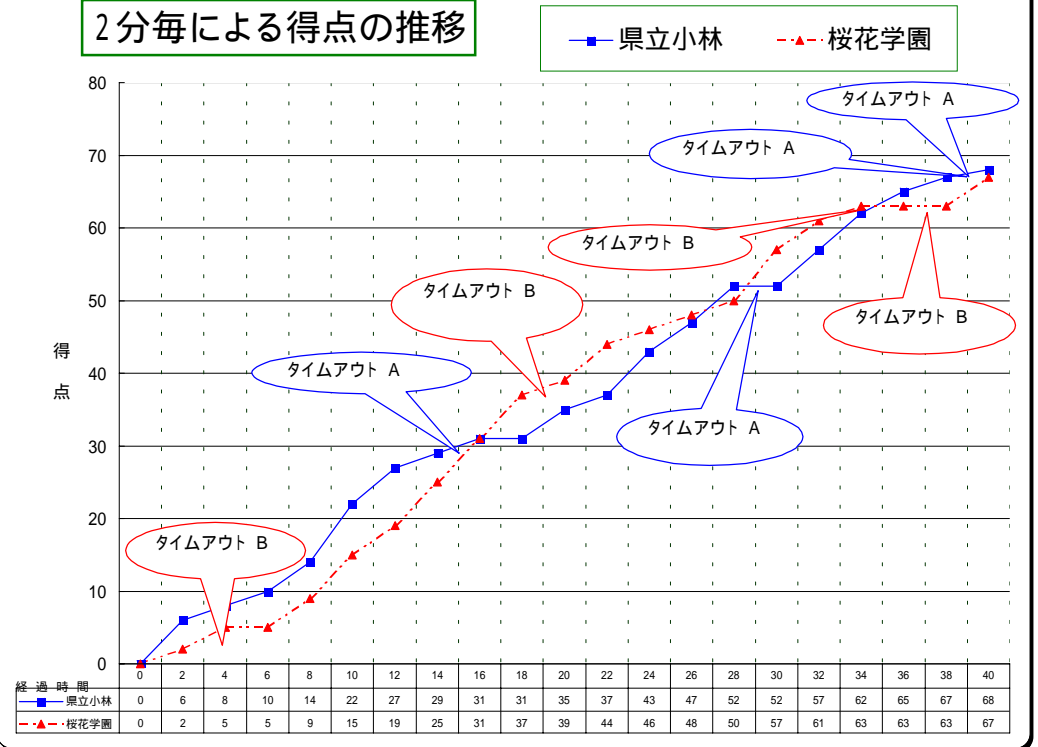
県立小林

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	吉村美千代	4	0	0	1	6	2	3	2	2	1	0	2	0	0	40
5	新原 早希	12	1	2	4	7	1	2	0	0	1	1	3	2	0	40
6	豊永 梨紗	16	4	11	2	2	0	0	2	1	0	0	2	2	2	40
7	池上 千紗	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
8	久保田侑予															DNP
9	井田ちあき															DNP
10	小島美菜子	16	0	4	8	16	0	0	4	0	1	2	1	1	0	39
11	新原 茜	20	0	0	7	17	6	7	4	0	6	1	3	1	0	40
12	宮本 彩															DNP
13	嶋田由香梨															DNP
14	前村かおり															DNP
15	谷川 朋子															DNP
コーチ	西田 次良								0							
確率	68	5	17	22	49	9	12	12	3	9	4	11	6	2	200	
		29.4%	44.9%	75.0%				計	12							

桜花学園

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	山本 久美	7	0	1	3	9	1	1	0	3	0	1	0	4	2	36
5	増田 智叶															DNP
6	児玉美菜子	10	2	6	2	9	0	0	3	1	2	8	0	1	0	40
7	田中 奈々	10	2	9	1	5	2	2	4	0	2	4	0	3	1	40
8	塚田 淳子															DNP
9	内海 亮子	11	1	2	4	9	0	0	3	2	4	1	0	1	0	38
10	池住 美穂	2	0	1	1	5	0	0	1	0	0	1	0	1	0	9
11	諏訪 裕美	27	0	0	13	19	1	3	1	10	5	2	0	0	5	35
12	宇原 千晶															DNP
13	島田 夕紀															DNP
14	水木 佳恵	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
15	早川 青紗															DNP
コーチ	井上 真一								0							
確率	67	5	19	24	56	4	6	13	16	13	17	0	10	8	200	
		26.3%	42.9%	66.7%				計	29							

## 2分毎による得点の推移



## 戦評

小林は2-3ゾーン、桜花はマンツーマンで始まる。小林はボールをよくまわし、1対1のドライブから得点を重ねる。桜花は小林のゾーンを攻めあくむが高さをして攻撃し、第2Pまで互角の戦いとなる。

第3P、桜花は#11諏訪のリバウンドシュートなどで10点差をつけるが、小林はボールがまわりはじめ、オフェンスのリズムが良くなり、#10小島#11新原のドライブインやスティールで、1点差まで差を縮める。残り3分は両チームとも一歩も譲らない展開となるが、桜花#4山本がバスケットカウントをとり、ボーナススローをおちついて決め57-52で終了する。

第4Pに入り、小林のマンツーマンディフェンスを桜花が攻めきれず、小林の#11が3連続で得点を重ねる。桜花はディフェンスを2-3ゾーンに変えるが、小林は#6豊永#5新原の連続3Pで逆転する。残り5分で桜花はマンツーマンにもどすが、小林の激しいディフェンスを攻めきれず、残り2分には4点差をつけられる。桜花も#11のゴール下のシュートなどで1点差までつめよるが68-67で小林が勝利を収めた。小林は第1Pから激しいディフェンスで最後まで守りぬき、スピードあふれるオフェンスは素晴らしかった。

主審 田之口晃士

副審 増井泰督

記入者 斉藤信行